



2023年5月25日

各位

会社名 アニコム ホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役 小森 伸昭  
(コード：8715 東証プライム)  
問合せ先 経営企画部 部長 佐藤 裕史  
(TEL. 03-5348-3911)

## 株主還元方針及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、本日、剰余金の配当等の決定に関する方針（株主還元方針）について下記のとおり決定するとともに、2023年5月10日に公表いたしました「2023年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」において未定としておりました2024年3月期の配当予想を、下記の通り修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 決定の理由

当社は、株主に対する利益還元が経営課題のひとつであるとの認識のもと、財務健全性と資本効率を踏まえ、中長期的な視野から、継続的・安定的な利益配分を行っていくことを基本方針としております。

今般、当社グループの中核保険会社であるアニコム損害保険株式会社の「ソルベンシー・マージン比率」の算出に誤りがあったことが判明いたしました。謹んでお詫び申し上げますとともに、今後は算出事務を見直し、再発防止を徹底してまいります。なお、過年度の数値については、現在精査中であり、精査完了次第、速やかに開示いたします。

その結果、「中期経営計画 2022-2024」において掲げている、アニコム損害保険株式会社単体の2024年度「ソルベンシー・マージン比率」の目標値である300%~320%の水準を大きく上回る状態となっております（2022年度末の実績値373.1%）。

このような実態を踏まえ、グループ持株会社である当社といたしましては、適切な資本配分・構成により、中長期的な企業価値向上を図るという考え方にに基づき、グループ各社に対する資本配分を行う必要があるものと考えております。今回の適正と考える資本水準を超える部分については、速やかに親会社である当社へ配当等を行い、これを元にした自己株式取得により株主還元に充てることが妥当であるとの判断を行ったものです。

#### 2. 株主還元方針について

(変更前)

利益配分に関する基本方針

利益配分につきましては、株主に対する利益還元が経営課題のひとつであるとの認識のもと、財務健全性と資本効率を踏まえ、中長期的な視野から、継続的・安定的な利益配分を行っていくことを基本方針としております。

新たに策定した「中期経営計画 2022-2024」におきましては、第二期創業期における経営ビジョンに沿って、更なる企業価値の向上を実現すると同時に、資本・リスク・リターンのバランスを取りながら、段階的な株主還元の改善を図り、2024 年度に向けて配当性向 20%水準を目指すこととしております。

(変更後) (下線部分が今回追加部分)

#### 利益配分に関する基本方針

利益配分につきましては、株主に対する利益還元が経営課題のひとつであるとの認識のもと、財務健全性と資本効率を踏まえ、中長期的な視野から、継続的・安定的な利益配分を行っていくことを基本方針としております。

新たに策定した「中期経営計画 2022-2024」におきましては、第二期創業期における経営ビジョンに沿って、更なる企業価値の向上を実現すると同時に、資本・リスク・リターンのバランスを取りながら、段階的な株主還元の改善を図り、2024 年度に向けて配当性向 20%水準を目指すこととしております。

今般、算出された「ソルベンシー・マージン比率」を前提に、適正と考える資本水準を超える約 40 億円については、速やかに最適化すべく、自己株式取得に充てることといたします。

### 3. 配当予想修正の内容

基準日	年間配当金		
	第 2 四半期末	期末	合計
前回予想 (2023 年 5 月 10 日発表)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
今回修正予想	—	5.50	5.50
当期実績			
前期実績 (2023 年 3 月期)	0.00	4.00	4.00

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において想定できる経済情勢、市場動向を前提として作成したものであり、今後の様々な要因により、予想と異なる結果となる可能性があります。

### 4. 配当予想修正の理由

上記の方針に従い、2023 年度の配当としては、中期経営計画の配当性向の目標である約 20%に対して段階的に増配していくことが妥当であり、株主様のご期待にも沿うものと考えておりますことから、前期実績から 1 円 50 銭の増配を実施し、5 円 50 銭の予想とすることといたしました。

以 上